

令和元年度 防災会議 会議録

日 時	令和元年5月28日(火) 14:00～15:30
会 場	芦屋市役所東館3階 大会議室
出席者	<p>会長 芦屋市長 山中 健</p> <p>委員 海上保安庁西宮海上保安署長 黒崎 昭夫          国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所長 田中 秀基          気象庁神戸地方気象台 次長 溝本 悟          兵庫県阪神南県民センター長 成岡 英彦          兵庫県神戸県民センター六甲治山事務所長 村上 晴茂          兵庫県芦屋警察署長 田中 英敦          芦屋市消防団長 森岡 忍(代理)          関西電力株式会社兵庫支社担当部長(阪神南部) 渡辺 三千男          大阪ガス株式会社 ネットワークカンパニー兵庫導管部          地域開発チームマネージャー 山田 幸二郎(代理)          西日本電信電話株式会社兵庫支店設備部長 大谷 茂雄(代理)          一般社団法人芦屋市歯科医師会 会長 上住 和也          一般社団法人芦屋市薬剤師会 会長 仁科 吉廣(代理)          芦有ドライブウェイ株式会社 代表取締役社長 小林 徹(代理)          芦屋市自主防災会連絡協議会 会長 竹内 安幸          陸上自衛隊第3師団第36普通科連隊 重迫撃砲中隊長 瀬戸 光俊          芦屋市コミュニティ・スクール連絡協議会 副会長 多田 洋子</p> <p>芦屋市          副市長 佐藤 徳治, 教育長 福岡 憲助, 技監 長田 二郎, 企画部長 川原 智夏, 総務部長 吉田 真理子(代理), 総務部参事 今道 雄介, 市民生活部長 森田 昭弘, 福祉部長 安達 昌宏, こども・健康部長 三井 幸裕, 都市建設部長 辻 正彦, 都市建設部参事 山城 勝, 上下水道部長 古田 晴人, 芦屋病院事務局長 阪元 靖司, 消防長 小島 亮一</p> <p>事務局 防災安全課 課長 石濱 晃生, 主幹(防災対策担当課長) 竿尾 博司, 防災対策係長 島村 洋平, 防災対策係 榊田 忠夫, 藤田 進, 谷川 由佳</p>
会議の公表	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公開                      <input type="checkbox"/> 非公開                      <input type="checkbox"/> 部分公開</p> <p>&lt;非公開・部分公開とした場合の理由&gt;</p>
傍聴者数	1人(記者)

1 議題

芦屋市地域防災計画・水防計画の主な改訂概要について

2 報告事項

- (1) 平成30年台風第21号報告
- (2) 平成30年度 事業報告
- (3) 令和元年度 事業予定

3 情報提供

- (1) 「大阪ガスの地震等災害対策への取組み」

大阪ガス株式会社ネットワークカンパニー

兵庫導管部チーフ 堀江 昌博 様

(2) 「台風 21 号対応検証結果について」

関西電力株式会社 兵庫支社 担当部長 渡辺 三千男 様

4 会議内容

(会 長) それでは、議題「芦屋市地域防災計画・水防計画の主な改訂概要について」を事務局から、説明を願います。

(事 務 局) (説 明)

(会 長) ご意見、ご質問はありませんか。

無いようですので、これをもちまして「芦屋市地域防災計画・水防計画の主な改訂概要について」は、ご了承いただけたものとさせていただきます、審議を終了させていただきます。

それでは続きまして、「報告事項」としまして、事務局より「平成 30 年台風第 21 号報告」と、「平成 30 年度 事業報告」及び「令和元年度 事業予定」の報告をします。

(事 務 局) (報 告)

(会 長) ご意見、ご質問はありませんか。

(成岡委員) 先ほど台風 21 号の報告がありましたが、南芦屋浜の防潮堤設置につきましては私ども阪神南県民センターの尼崎港管理事務所が行いますので、少し発言させていただきたいと思えます。住民の方との意見交換を重ねさせていただきまして、先週 26 日に一応の「こういう形で進めていこう」とのところまで話がまとまりまして、芦屋市の皆様にも多大な御協力をいただきましてありがとうございます。来年の夏を目標に建設を大急ぎで進めてまいります。また、住民の皆様には工事に関して御理解や御協力をお願いしたいと一言申し上げたいと思えます。

もう一つ、いろんな防災計画などを作っていくという中で、災害に対する弱者といますか、要支援の方々への個別の計画を、芦屋市はうちの管内の中ではトップランナーといますか、進めていただいていることに対して、この度の進捗状況をお教えいただけたらと思えます。

(事 務 局) 個別の支援体制につきましては、福祉関連の部署と連携しながら、元々ある仕組みである民生委員さんを起点にして計画を立てている最中です。それに合わせて要配慮者名簿の受領については、自治会への受領促進がまだ途上の部分もございますが、行政だけでは災害時の要配慮者の支援は万全ではございませんので、近隣の皆様の協力をお借りできるように進めていきたいと考えております。

(成岡委員) 様々な情報を提供して、それに基づいて逃げるべきときに逃げていただくというのが大事だと思いますので、宜しくお願い致します。

(会 長) その他、ご意見、ご質問ある方いらっしゃいますでしょうか。

(竹内委員) 災害の発生が予想される件なのですが、芦屋の場合、海側と山側で発生が予想されます。令和元年度の事業計画を見ますと、南海トラフを想定した内容については詳しく説明いただきましたが、土砂災害など山側の発生に対する体制については具体的に予算など載っておりません。どういう形で山側の災害のいち早い察知について対策を行っていくのか、このあたりについてはどのような検討をされておりますでしょうか。

(事 務 局) これまでの災害の履歴にありますように、81年前の阪神大水害に関する土砂災害であったり、52年前の豪雨災害であったり、どちらかというところと阪神間、特に六甲山の麓というのは雨に伴う土砂災害が大きい災害のひとつです。土砂災害について、その災害対応を以前から重視しており、警戒時のパトロールや避難発令の見直しを常々やっておりました。昨年9月の例においても、避難発令に関して他の地域よりもいち早く出していて、そのあたりの監視体制については今後も継続してやっていきます。その中の一つとして、実際どういうことが起こっているのかの状況把握を行うために、パトロール班への情報端末の貸与は海側に関したことだけではなく、山側のパトロールに関しても情報をリアルタイムで本部に伝えるためのツールとして配備します。今後も山側にも注意し、対応していきます。

(竹内委員) ありがとうございます。山側にも監視カメラ等が設置されていますが、きちんと機能するのでしょうか。古いものが設置されている印象です。散歩中にもそのあたりが目につくので、心配しております。

(事 務 局) 土砂災害に関しましては、カメラの他にも六甲砂防事務所のワイヤーセンサーでもっていち早く土砂災害を察知して対応する仕組みがすでにございます。そこと合わせて対応を連動させていけたらと考えております。

(会 長) 他にはございますでしょうか。無いようでございますので、こちらをもちまして、報告を終了させていただきます。本日は、議事進行に御協力いただき誠にありがとうございます。では、事務局にお返しいたします。

(事 務 局) それでは続きまして、次第5、皆様への情報提供といたしまして、まずはじめに大阪ガス株式会社ネットワークカンパニー兵庫導管部チーフ 堀江昌博 様に「大阪ガスの地震等災害対策への取組み」について、お願いしております。堀江様、宜しくお願い致します。

(堀江様) (講 演)

(司 会) 堀江様、ありがとうございました。続きまして、関西電力株式会社 兵庫支社 担当部長の渡辺様に「台風21号対応 検証結果」について、お願いしております。渡辺様、宜しくお願い致します。

(渡辺幹事) (講 演)

(事務局) 渡辺様，ありがとうございました。

(事務局) 最後に，次第6，その他といたしまして，本日の会議にご出席の皆様から，連絡事項等はありませんでしょうか。無いようでございますので，以上をもちまして，令和元年度 芦屋市防災会議を閉会とさせていただきます。本日は，公務お忙しい中，ご出席いただきまして，誠にありがとうございました。

閉 会